

## ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

技術経営専門職学位課程では、イノベーション創出のリーダーとして、科学・技術を活用し産業や社会の発展に貢献する実務家に必要とされる、次のような力を修得することができる。

- ・科学・技術をもとに新たな価値を生み出す力
- ・グローバルな視野と高い倫理観から組織のビジョン・戦略を策定する力
- ・経営的な課題を解決するための理論を自ら構築する力
- ・既存の枠組みにとらわれず、社会を変革する力
- ・自らの考えを的確に伝えるコミュニケーション力

## カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

### A: 技術経営基礎科目群

判断のための論理を事実に基づいて自ら構築し、自らが先頭に立って行動することで困難を打開するための、分析や思考、コミュニケーションの基礎力を養成するための科目群。

### B: 技術経営専門科目群

技術や経営に関する卓越した知を創造し、新規事業やプロジェクトを戦略的に設計・立案し実行していくための方法論やリテラシーを修得するための科目群。

### C: 経済・社会システム専門科目群

科学・技術知の創造を促し、科学・技術知の社会科・産業化を進めることを通じて、豊かな社会を実現するための経済や社会に対する広範な理解を体系的に得るための科目群。

### D: 技術経営実践科目群

科学・技術や産業、政策、マネジメント等に関する最前線の動向を把握するとともに、自らを見つめ直し、自分自身でキャリアを切り開いていくための礎とするための実践的科目群。

### E: 講究・インターンシップ科目群

課題を自ら設定し、課題を解決するために事象と理論を深く探求するという広義の研究活動を通じ、イノベーションのための実践的な能力を涵養するための科目群。

## アドミッション・ポリシー（入学者に求める能力と適性）

理学院学士課程では、幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて、社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めます。

- ・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ人
- ・教わるだけでなく、自ら主体的に学ぶことができる人
- ・自分の意見を持ち、他者と議論することができる人
- ・十分な学力と表現力を持つ人

数学系では、次のような資質と能力をもつ人材を求めます。

- ・数学への好奇心と探究心を持っている人
- ・物事を論理的に思考し、根気強く考える能力を持っている人
- ・数学的能力を活かして社会に貢献する志を有する人

## アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

### 【一般選抜（前期日程）】《全学院共通》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学および英語に関わる基礎学力ならびにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

### 【総合型選抜】《理学院》

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、以下の内容で試験を行います。

- ・一般枠：志願者の活動実績報告書に関する質疑応答等に基づき、理学に対する適性・素養・説明能力を評価します。
- ・女子枠：（筆記）数学、物理及び化学に関し、理学院で学ぶために必要な基礎学力を評価します。  
（面接）理学分野に対する志望動機、学習意欲、論理的な思考力、及びそれらを表現する能力を、調査書も参考にしながら評価します。